

宮城東部衛生処理組合 ごみ焼却施設焼却灰放射性物質濃度測定結果

(単位:Bq/kg)

試料採取年月日	令和6年4月 3、4号炉は測定なし				令和6年3月6日				令和6年2月 3、4号炉は測定なし				
測定年月日					令和6年3月7日								
測定機関					株式会社理研分析センター								
試料	放射性 ヨウ素 I-131	放射性 セシウム Cs-134	放射性 セシウム Cs-137	放射性 セシウム 合計	放射性 ヨウ素 I-131	放射性 セシウム Cs-134	放射性 セシウム Cs-137	放射性 セシウム 合計	放射性 ヨウ素 I-131	放射性 セシウム Cs-134	放射性 セシウム Cs-137	放射性 セシウム 合計	
3号炉	主 灰	—	—	—	—	不検出	不検出	不検出	不検出	—	—	—	—
	主 灰	—	—	—	—	13	15	17	—	—	—	—	—
	飛 灰	—	—	—	—	不検出	不検出	31	31	—	—	—	—
	飛 灰	—	—	—	—	15	15	16	—	—	—	—	—
4号炉	主 灰	—	—	—	—	不検出	不検出	不検出	不検出	—	—	—	—
	主 灰	—	—	—	—	12	15	13	—	—	—	—	—
	飛 灰	—	—	—	—	不検出	不検出	24	24	—	—	—	—
	飛 灰	—	—	—	—	18	18	18	—	—	—	—	—

※不検出:検出下限値未満

※主 灰: ごみを燃やした後に残る焼却灰

※飛 灰: ろ過式集塵機で捕集した排ガス中に含まれる集塵灰

※環境省が定める埋立基準(放射性物質濃度) 8,000Bq/kg

※ヨウ素の基準値はなく、参考値として測定している。

※検査結果については、有効数字は2桁で表示している。

※令和5年度の測定は、隔月(奇数月)で実施したが、令和6年度の測定からは年2回となる。(5月・12月)

宮城東部衛生処理組合 ごみ焼却施設排ガス放射性物質濃度測定結果

(単位:Bq/m<sup>3</sup>)

試料採取年月日	令和6年4月 3、4号炉は測定なし				令和6年3月6日				令和6年2月 3、4号炉は測定なし			
測定年月日					令和6年3月7日							
測定機関					株式会社理研分析センター							
試料	放射性 ヨウ素 I-131	放射性 セシウム Cs-134	放射性 セシウム Cs-137	放射性 セシウム 合計	放射性 ヨウ素 I-131	放射性 セシウム Cs-134	放射性 セシウム Cs-137	放射性 セシウム 合計	放射性 ヨウ素 I-131	放射性 セシウム Cs-134	放射性 セシウム Cs-137	放射性 セシウム 合計
3号炉	ろ紙部	—	—	—	—	不検出	不検出	不検出	不検出	—	—	—
	検出下限値	—	—	—	—	0.31	0.33	0.31	—	—	—	—
	ドレン部	—	—	—	—	不検出	不検出	不検出	不検出	—	—	—
	検出下限値	—	—	—	—	0.86	0.83	0.86	—	—	—	—
4号炉	ろ紙部	—	—	—	—	不検出	不検出	不検出	不検出	—	—	—
	検出下限値	—	—	—	—	0.28	0.39	0.30	—	—	—	—
	ドレン部	—	—	—	—	不検出	不検出	不検出	不検出	—	—	—
	検出下限値	—	—	—	—	0.80	0.86	0.81	—	—	—	—

※不検出:検出下限値未満

※ヨウ素の基準値はなく、参考値として測定している。

※検査結果については、有効数字は2桁で表示している。

※令和5年度の測定は、隔月(奇数月)で実施したが、令和6年度の測定からは年2回となる。(5月・12月)

宮城東部衛生処理組合 ごみ埋立施設浸出水処理水放射性物質濃度測定結果

(単位:Bq/L ※汚泥のみBq/kg)

試料採取年月日		令和6年4月18日				令和6年3月6日				令和6年2月1日			
測定年月日		令和6年4月19日				令和6年3月7日				令和6年2月2日			
測定機関		株式会社理研分析センター				株式会社理研分析センター				株式会社理研分析センター			
試料		放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	濃度限度に対する割合の和	放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	濃度限度に対する割合の和	放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	濃度限度に対する割合の和
浸出水	測定値	—	—	—	—	不検出	不検出	2.2	—	—	—	—	—
	検出下限値	—	—	—	—	0.82	0.82	0.86	—	—	—	—	—
原水	測定値	—	—	—	—	不検出	不検出	1.8	1.8	—	—	—	—
	検出下限値	—	—	—	—	0.69	0.82	0.88	—	—	—	—	—
処理水	測定値	不検出	不検出	3.1	—	不検出	不検出	2.0	—	不検出	不検出	1.6	—
	検出下限値	0.87	0.75	0.83	—	0.80	0.77	0.85	—	0.94	0.71	0.86	—
	濃度限度に対する割合 連続3か月平均値	—	0.013	0.034	0.047	—	0.013	0.022	0.035	—	0.012	0.018	0.030
	—	—	—	—	0.037	—	—	—	0.036	—	—	—	0.039
脱水汚泥	測定値	—	—	—	—	不検出	不検出	不検出	—	—	—	—	—
	検出下限値	—	—	—	—	7.6	8.9	8.2	—	—	—	—	—

※不検出:検出下限値未満

※処理水中のセシウム134濃度限度:60Bq/L、セシウム137濃度限度:90Bq/L [放射能濃度等測定方法ガイドラインに基づく]

※濃度限度に対する割合については、測定値と検出下限値のいずれか大きい値を濃度限度で割った値である。

なお、濃度限度に対する割合の値については、四捨五入した値である。

※基準濃度:濃度限度に対する割合の和の連続3か月平均値が1以下 [放射能濃度等測定方法ガイドラインに基づく]

※ヨウ素の基準値はなく、参考値として測定している。

※検査結果については、有効数字は2桁で表示している。

※令和5年度は処理水以外の測定は隔月(奇数月)で実施したが、令和6年度からは処理水以外は測定を実施しない。[放射能濃度等測定方法ガイドラインに基づく]

宮城東部衛生処理組合 ごみ埋立施設周辺地下水放射性物質濃度測定結果

(単位:Bq/L)

試料採取年月日		令和6年4月18日				令和6年3月6日				令和6年2月1日			
測定年月日		令和6年4月19日				令和6年3月7日				令和6年2月2日			
測定機関		株式会社理研分析センター				株式会社理研分析センター				株式会社理研分析センター			
試料		放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	合計	放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	合計	放射性ヨウ素 I-131	放射性セシウム Cs-134	放射性セシウム Cs-137	合計
地下水 (下流)	測定値	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	検出下限値	0.84	0.91	0.84	—	0.83	0.74	0.79	—	0.82	0.84	0.84	—
地下水 (上流)	測定値	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	検出下限値	0.74	0.83	0.77	—	0.77	0.90	0.74	—	0.84	0.86	0.69	—

※不検出:検出下限値未満

※ヨウ素の基準値はなく、参考値として測定している。

※検査結果については、有効数字は2桁で表示している。

# 宮城東部衛生処理組合 空間放射線量測定結果

(単位:  $\mu\text{Sv}/\text{h}$ )

施設	測定日／天候	R6.4.15 晴	R6.4.8 曇	R6.4.1 晴	R6.3.25 曇	R6.3.18 晴	R6.3.11 晴	R6.3.4 晴	
ごみ焼却施設周辺	測定時間	8:45 ~ 9:25	8:45 ~ 9:25	9:05 ~ 9:45	8:50 ~ 9:30	9:00 ~ 9:35	8:50 ~ 9:35	9:00 ~ 9:40	
	位置	測定高さ 平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均	
	① 南西側	GL 50cm 0.04	0.05	0.05	0.05	0.04	0.05	0.04	
		GL100cm 0.04	0.04	0.05	0.05	0.04	0.05	0.04	
	② 南東側	GL 50cm 0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	
		GL100cm 0.05	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	
	③ 灰積出場	GL 50cm 0.06	0.05	0.07	0.06	0.07	0.06	0.06	
		GL100cm 0.06	0.05	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	
	④ 北東側	GL 50cm 0.05	0.04	0.05	0.05	0.04	0.04	0.04	
		GL100cm 0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	
	⑤ 北西側	GL 50cm 0.05	0.06	0.05	0.06	0.05	0.06	0.06	
		GL100cm 0.05	0.05	0.05	0.07	0.05	0.06	0.05	
備考欄									
ごみ埋立施設周辺	測定時間	13:08 ~ 13:43	11:35 ~ 12:05	13:07 ~ 13:43	10:00 ~ 10:35	10:55 ~ 11:30	11:25 ~ 12:00	9:45 ~ 10:20	
	位置	測定高さ 平均	平均	平均	平均	平均	平均	平均	
	① 正門	GL 50cm 0.05	0.03	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	
		GL100cm 0.05	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	
	② 北側	GL 50cm 0.05	0.05	0.05	0.06	0.06	0.06	0.05	
		GL100cm 0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06	
	③ 西側	GL 50cm 0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06	
		GL100cm 0.06	0.05	0.05	0.06	0.05	0.05	0.05	
	④ 東側	GL 50cm 0.05	0.05	0.05	0.06	0.05	0.06	0.05	
		GL100cm 0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	
	⑤ 埋立中央	GL 50cm 0.04	0.04	0.04	0.03	0.03	0.03	0.03	
		GL100cm 0.04	0.04	0.03	0.03	0.03	0.04	0.03	
備考欄									
測定者		組合職員							
測定機器名		簡易型環境放射線モニター (株)堀場製作所製(PA-1000 Radi)							

※ 空間放射線量の基準値: 年間1mSv以下 (毎時0.19  $\mu\text{Sv}/\text{h}$ ) [放射能濃度等測定方法ガイドライン及び環境省が示す基準に基づく]

※ 空間放射線量について、令和5年度から令和6年4月15日までは週1回の測定だったが、令和6年4月16日以降は年2回の排ガス等の放射性物質測定日に合わせて行う。